

## 編集後記

昨年の7月に、宇宙プラズマ関係の企画をとということで編集委員を拝命しました。本学会とのお付き合いは、2006年8月に核融合研で開かれたプラズマ中の原子過程の研究会にお招きいただいたことに始まります。その後、プラズマ原子分子過程ハンドブックでも著者の末席に加えていただきました。そして今回の編集委員、なんだかだんだんと足が抜けなくなりそうな予感がしている今日この頃です。

編集委員になってまず驚いたのは、編集作業が、企画立案から執筆、校正、発行に至るまで、極めて系統的かつ計画的に行われていることです。企画立案は、発行月の10ヶ月も前に、もう始まります。私が主に活動しているのは日本天文学会ですが、ここは百億年というタイムスケールの事象を扱っているためもあってか、みなさん呑気、さすがに「ねえ、来月の記事、どうしようか」ということはなさそうですが、本編集委員会ほどの計画性は持ち合わせておりません。ここまでの系統性を備えるまでには、先人の多大なご苦勞があったものと思ひ、敬意を表する次第です。

次に全体の構成ですが、最新の研究成果を扱う「小特集」

や「解説」に加えて、基礎から説き起こす「講座」という企画があるのがたいへんよいと思います。少なくとも天文学会誌や物理学会誌にはこのような企画はありません。全体として、プラズマの初学者にも入りやすく、プロも堪能できる構成になっていると思います。

こうした特徴ある学会誌が慢性的な赤字になっているというのは残念なことです。フリーアクセスはすばらしい理念だと思いますが、この辺りに一因がありそうです。他学会誌と比べての感想ですが、もう少し広告をとったりもできそうです。あるいは「講座」の内容をまとめて書籍として出版したりといったことも考えられるかもしれません...。などと、本欄には閲読が入らないのをいいことに差し出がましいことを色々書きましたが、この特徴ある学会誌がいつまでも続くことを願っております。とりあえず自分の企画の立案段階はクリアしたので、後は閲読に精を出して、私なりに少しでも本誌の記事の質の向上に努めたいと考えております。

おっと、自分が現役の編集委員であることを忘れていました。ちょっと褒めすぎたか...? (石田 學)

### プラズマ・核融合学会役員

会 長	二宮 博正	副会長	斧 高一(推薦委員長:研究所助成)	小森 彰夫(推薦委員長:学会賞)
常務理事	室賀 健夫(総務委員長)			
理 事	安藤 晃(企画委員長)	石原 修(研究部会連絡委員長)	上杉 喜彦(支部・地区研究連絡会委員長)	
	甲斐 俊也(財務委員長)	草間 義紀	佐々木浩一	
	清水 克祐	白神 宏之	白谷 正治(年会運営委員長)	
	豊田 浩孝	永津 雅章(広報委員長)	福山 淳	
	堀池 寛	米田 仁紀(編集委員長)		
監 事	市村 真	中澤 一郎		

### プラズマ・核融合学会誌編集委員会

編集委員長・チーフエディタ: 米田仁紀(電通大) 副委員長: 豊田浩孝(名大)

エディタ: 安藤 晃(東北大), 坂本瑞樹(筑波大), 中村祐司(京大), 長友英夫(阪大), 小西哲之(京大), 佐々木浩一(北大)

編集委員: 石田 學(JAXA), 井 通暁(東大), 岩本晃史(核融合研), 内田儀一郎(九大), 浦野 創(原子力機構), 大場恭子(東工大), 落合謙太郎(原子力機構), 笠田竜太(京大), 梶村好宏(明石高専), 糟谷直宏(九大), 佐々木 明(原子力機構), 柴田裕実(阪大), 清水一男(静岡大), 城崎知至(広島大), 鈴木達也(長岡技科大), 高橋和生(京都工繊大), 徳沢季彦(核融合研), 成嶋吉朗(核融合研), 長谷川 純(東工大), 長谷川裕記(核融合研), 林 信哉(九大), 菱沼良光(核融合研), 古川 勝(鳥取大), 増井博一(九工大), 松浦寛人(大阪府立大), 籾内俊毅(阪大), 山田英明(産総研)

乱丁・落丁本は、ご面倒ですが学会編集委員会宛ご送付ください。送料当方負担にてお取り替えいたします。

### プラズマ・核融合学会誌第89巻第9号

編集・発行

〒464-0075 名古屋市千種区内山3丁目1-1 4階

印刷 株式会社荒川印刷

一般社団法人 プラズマ・核融合学会 編集委員会

2013年(平成25年)9月25日

Tel. 052-735-3185 Fax. 052-735-3485

E-mail: plasma@jspf.or.jp URL: http://www.jspf.or.jp/ 定価1,365円(本体1,300円)

本誌に掲載された寄稿等の著作権は一般社団法人プラズマ・核融合学会が所有しています。